

院外講師 教育研修

日時 :平成31年02月05日(火)17時00分～17時40分

場所 :新王子病院 4階会議室A

内容 :発熱精査でシェーグレン症候群と診断された症例

講師:産業医科大学病院 腎センター 宮本 哲 先生

入院時の検査データ、所見から、骨髄腫、リンパ腫が疑われたが蛋白分画結果で骨髄腫否定、リンパ節の生検からリンパ腫も否定。下痢症状あり長期関節リウマチ、アミロイド沈着はCF、GF生検結果で否定。唾液シンチグラフィー、口唇生検によりシェーグレン症候群と確定診断された経緯、診断基準では、いずれか2項目が陽性であればシェーグレン症候群と診断されるが、今回の症例はサクソテストやドライアイ検査、SS-A、SS-B等 すべての項目で陽性であった。症例の症状とシェーグレン症候群の全身性病変の説明もありとても興味深い内容でした。

